

東京営業所の移転計画を発表

ミャンマー人材15人を受け入れ

●● みなと(東京) ●●

東京で製図業務を中心に鉄骨製作や工事などを幅広く請け負うみなと(本社・青森県、前田英樹社長)は来年1月、東京営業所を東京・中央区日本橋馬喰町へ移転する計画を発表した。移転先は今年12月に竣工する最新鋭のビル「CIRCLES日本橋馬喰町」。併せて、ミャンマーからエンジニア15人を受け入れて雇用し、業務能力の大幅な向上が見込んでいるという。

前田社長は「もともと現在の営業所が手狭になってきており、次年度の契約更新時期を契機に転居を決めた。移転先のビルのコンセプトが私の理想と合致していたことに加え、スタッフ

がより働きやすい環境だと考え、働き方改革の一環として同ビルに決定した」と移転の理由を語る。

一方、ミャンマー人エンジニアについては「そもそも建設業では日本人入職者が少ない傾向にあるが、何より能力面で外国人材に可能性を感じている。当初は15人の受け入れを考えていなかったが、実際に現地でも実施したブレゼンと面接で決心した」という。同社ではベトナムと中国の人材も雇用しているが、「日本人も含め社内を多国籍化することでお互い刺激し合い、シナジーが発生すると期待している」という。

転居と外国人材の大量雇用という大改革に「リスクは承知しているが、人との出会いやタイミング、与信問題などを考慮してチャンスだと判断した。これからミャンマー人材が来日している間、スキルや言語とともにわが社のスタイルを伝えていきたい」と語った。



改めて、いつの時代もすべての事業主にとって、自社を倒産させず存続していくことが至上命題だと思えます。この命題のもと、各社の経営者はさまざまな事業展開や経営方針をたてていると思いますが、私の場合は倒産させないために「挑戦する」ことが大事だと考えています。

図面業界は建築鉄骨業界において比較的新しいビジネスモデルですが、すでに多くの同業他社が

「外部の声すべてに感謝」

前田 英樹

あります。わが社はなかでも後発にあたり、この中で日本一になりたいという野望を達成するには他社と同じことはできません。このため、「他社のやらないことを、リスクを恐れず攻めていく」ことを育成、選抜、確保、メンタルケアなどをするため、海外での就業経験を持つ専門のスタッフをそろえたのはわが社独自のアプローチといえるのではないかと思います。

また、ミャンマー人材を育成、選抜、確保、メンタルケアなどをするため、海外での就業経験を持つ専門のスタッフをそろえたのはわが社独自のアプローチといえるのではないかと思います。

「これまでの業界を変えていきたい」ということ。例えば現在、業界の多くで外国人材を活用していますが、そうした人

材を育成、選抜、確保、メンタルケアなどをするため、海外での就業経験を持つ専門のスタッフをそろえたのはわが社独自のアプローチといえるのではないかと思います。

また、ミャンマー人材

から批判や意見を言われるぐらいがちょうどいいと。そうした外部の声すべてに感謝したいと考えています。(みなと社長)

▽筆者略歴 1979(昭和54)年12月10日生まれ、39歳、青森県南津軽郡藤崎町生まれ。東京・日本橋に在住。趣味はボランテア。モットーは「やるなら今しかねえ」(歌手・長渕剛の歌詞から)。



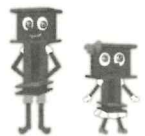
鉄骨の総合商社

minatoは
新しいことが大好きです

<https://minato-japan.com>



みなと株式会社
minato



- 本社 〒038-3802 青森県南津軽郡藤崎町藤崎四本松 38-1
- 東京営業所 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-4-5
- 青森営業所 〒037-0036 青森県五所川原市中央3丁目 117
- 大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4丁目 3-21
- ベトナム支社 4th floor Viettel Building, 369, 21/8 Street, Phan RangPhuoc My Ward, Phan Rang-Thap Cham City 660000, VietNam.
- 中国支社 〒116-021 大連市沙河口区西北路235号創富ビル6425
- ミャンマー支社 開設準備中

お問い合わせ先

TEL 03-5542-1441